

# コロナ禍における困難・課題を抱える女性に対する支援事業【大阪市】

## 地域の実情と課題

- ・新型コロナウイルス感染症の拡大は、社会的に弱い立場にある人びとに、より深刻な状況をもたらしている。
- ・女性の雇用者に占める非正規雇用の割合は、令和元年では大阪府、全国ともに6割弱にのぼり、男性の同じく2割強と比べると格段に高くなっている。また、所定内給与額は男女間で格差が生じており、大阪府における男女間賃金格差は、令和元年で女性は男性の約74%の水準となっている。

## 事業の特徴

- ・SNSの活用を含めたアウトリーチ  
外出や支援窓口などへのアクセスが難しい状況にあり、行政の支援にたどりついていない女性に対し、SNSを活用し、支援や相談窓口の情報を積極的に届ける。
- ・相談者を社会資源や支援とつなげる伴走的支援  
困難の背景には、複合的な課題や様々な要因が絡まっている傾向があることから、困難の背景にある問題を丁寧に聞き取り、信頼関係を構築し、課題を整理しながら適切な支援・制度につなげる。

## 事業の効果

- ・LINE相談の3月末時点の友だち登録件数は767件、相談件数は1日あたり平均7.7件、累計392件
- ・相談を受けようと思った理由として、「LINEなら相談できるかもしれないと思った」という回答 59.4% ⇒LINE相談に一定のニーズあり
- ・相談者に実施するアンケートにおいて、「相談して良かった」と回答した割合 78.9% ⇒高い満足度

## 目的・目標

- 《目的》  
新型コロナウイルス感染拡大の影響による望まない孤独・孤立で不安を抱える女性や、様々な困難・課題を抱える女性に対して、コミュニケーションのきっかけとして活用できるSNS等を活用した相談及び相談等を端緒として女性用品の提供を行い、社会との絆やつながりの回復に向けた寄り添った支援を行う。
- 《目標》  
相談者アンケート「前向きな気持ちになれた」割合 70%

## 連携団体

学校(高等学校・大学)  
ハローワーク  
ひとり親家庭等就業・自立支援センター  
こども食堂  
フードパントリー  
民間シェルター  
国際交流センター等  
※アウトリーチ支援にかかる連携団体

## 今後の課題

つながりの希薄な女性を支援につなげ、孤独・孤立の軽減をめざすために、引き続き、各種の相談・支援等の情報へのアクセス機会の更なる向上、自らSOSを出せない女性が利用しやすい工夫、的確な実態把握と分析を反映した信頼関係の形成を図る必要がある。

# 事業の概要

## 1実施期間

令和3年7月16日～令和4年3月31日

## 2実施事業者

一般財団法人大阪市男女共同参画のまち創生協会

## 3実施概要

### (1) SNSを活用した相談事業『大阪市つながりサポートLINE相談』

実施期間：令和3年9月29日（水）～令和4年3月30日（水） 全51回

\* 令和3年12月29日（水）、令和4年1月2日（日）を除く。

毎週水曜日の14時～20時と日曜日10時～16時

▶友だち登録者数：767件

▶相談件数：392件

### (2) 生理用品の提供

相談を端緒とし、相談支援充実の一環としての生理用品の提供

#### ▶提供物

生理用品（28個入）10,000パック

配布関連品 紙袋・相談窓口案内リーフレット

#### ▶提供場所

大阪市役所・区役所（生活困窮者自立支援窓口）

大阪市男女共同参画センター

子ども子育てプラザ

大阪マザーズハローワーク

フードパントリー

大阪国際交流センター

大阪市内の高等学校・大学

こども食堂

民間シェルター 等

## 相談案内ポスター

大阪市

新型コロナにおける健康・課題を抱える女性に対する支援事業

新型コロナウイルス感染症の拡大と長期化により  
仕事や生活などでお困りのみなさま

悩みやお困りごとをひとりで抱え込んでいませんか？  
ひとりで悩まず、お気軽にご相談ください。

サポート情報

さまざまなご事情で、生理用品の入手が困難な方へ、生理用品を無料でお渡しします。

新型コロナウイルス感染症拡大の長期化による経済的困難等により、生理用品の入手が困難な方がある方へ、相談の機会を創出し、お一人1人の方々の生活困窮を防止し、各種相談窓口にて対応します。

【お申し込みの場所】  
各区役所自立相談支援窓口等  
大阪市立男女共同参画センター など

LINE 大阪市 女性のつながりサポートLINE相談

実施期間 令和3年9月29日（水）～令和4年3月30日（水）  
\*令和3年12月29日～1月2日を除く

相談日時 毎週水曜日 14時～20時  
毎週日曜日 10時～16時

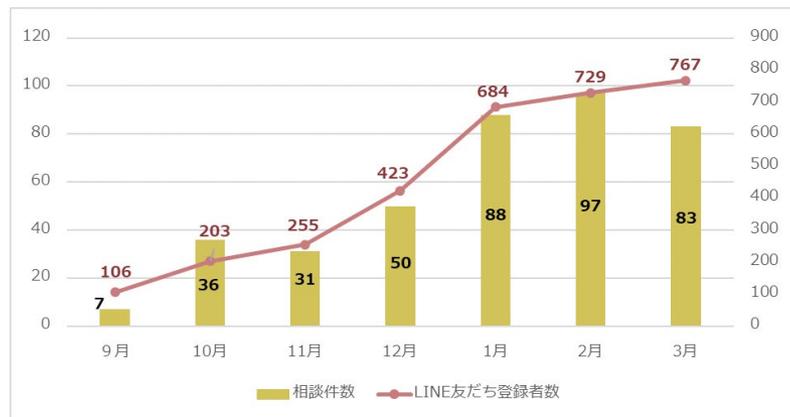
対象 大阪市内在住・在勤・在学の女性  
※必ず、QRコードで事前に登録をしてください。  
※相談窓口受付は1人1件を原則とします。

※お申し込みは、終了となります。  
※毎月の相談枠は、先着順です。  
※相談は、1人1件です。

主催：大阪市 事業協力：一般財団法人大阪市男女共同参画のまち創生協会

※本事業について問い合わせ先  
一般財団法人大阪市男女共同参画のまち創生協会 大阪府大阪市東淀川区東中津1-1-1  
TEL:06-7555-5542（5分～9分） FAX:06-7555-5543

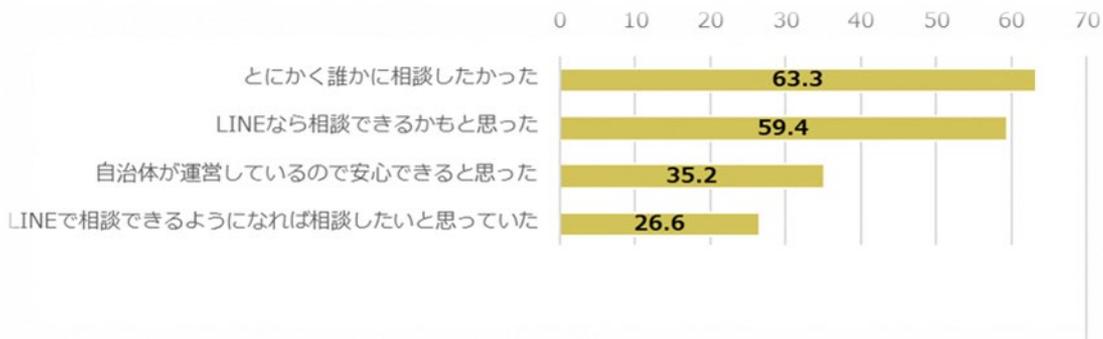
## 相談件数の推移



#### 4『大阪市つながりサポートLINE相談』終了時アンケート結果

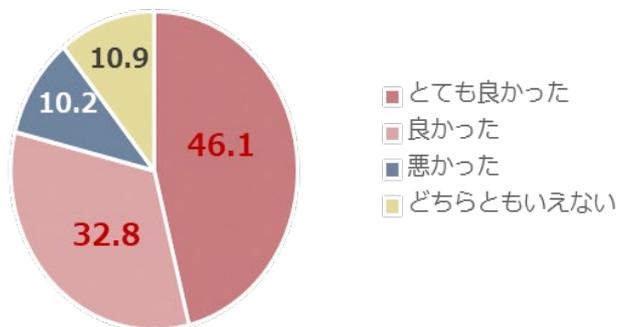
##### ①相談を受けようと思った理由

相談を受けようと思った理由として最も多かったのが、「とにかく誰かに相談したかった」(63.3%)で、「LINEなら相談できるかもと思った」(59.4%)と続いている。誰にも相談できなかったが、LINE相談だったからこそ相談できたことが伺える。



##### ②相談の満足度

「とても良かった/良かった」 78.9%



##### ③相談を受けて前向きな気持ちになったか

「なった/どちらかといえばなった」 68.7%

